



NEWS

平成30年度 外国人留学生パーティーを開催

毎年恒例、アイネックス外国人留学生パーティーを平成30年7月20日（金）に開催しました。愛媛大学の日本人学生及び留学生76人と学内外からの出席者37人の方々が参集し、総数113名の盛大なパーティーになりました。

今回の司会は工学部のグエン・ティエ・タオ・クインさん（ベトナム）と教育学研究科のフェルディナンド・ポール・ローレル・マーティンさん（フィリピン）が務めました。杉森正敏副会長の開会挨拶に続き、ヒョウ・キンカさん（中国）による留学生代表挨拶がありました。その後、松山湯築ライオンズクラブ会長の大森憲二氏に乾杯のご発声をいただき、賑やかにパーティーが始まりました。

会場の一隅に設けられたポスター展示コーナーでは、ベトナム、中国、韓国、インドネシアからの留学生らが出身国の文化や食べ物、民族衣装などを紹介しました。その後は藤本会藤本社中様による三味線の演奏、藤間流名取藤間藤姫様、妙蓮流横山妙蓮様、藤間流妙見隆二様による日本舞踊、小椋寿一様による民謡舞踊、小椋美加恵様による歌謡舞踊のパフォーマンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。留学生たちは、普段は目にすることのない日本の伝統パフォーマンスを楽しみました。アイネックスでは、今後とも外国人留学生の支援を通じて地域と世界を結ぶ活動を推進して参りますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。



平成29年度 アイネックス事業報告

1. 留学生の住宅賃貸借契約時における保証事業
利用者数 31名
2. 学生損害賠償責任保険の義務加入に伴う補助事業
利用者数 150名
3. 自転車関連事業
331,676円(購入14台, 安全点検50台, 修理9台)

4. 外国人留学生パーティーの開催
7月20日(金)
5. 本学学生又は地域住民との交流を目的とした
留学生主催事業補助
15件
6. 広報誌「ふれあい」年2回発行
6月 34号発行
2月 35号発行

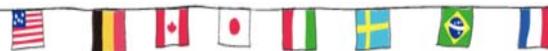
アイネックス交流会

平成30年12月22日（土）アイネックス交流会を開催しました。今回は、愛媛大学学生ボランティア団体ICO（国際交流コーディネーター）主催のもと「ボードゲームチャット」を行い、留学生・日本人学生・アイネックス会員を含む、合計18名が参加しました。

日本の伝統的なゲームであるかるたや五目並べから、ジェンガやトランプなどの親しみのあるゲームまで、参加者たちはチーム対抗で競いました。優勝したチームは豪華景品がもらえるということもあり、みんな必死で様々なゲームに挑戦していました。ゲームを通して参加者たちは自然と親しく打ち解けることもでき、楽しいひとときを過ごしました。



かるたを楽しむ参加者



会員募集のお知らせ

アイネックスでは、愛媛大学の外国人留学生の学習及び生活、地域住民との交流活動等を支えてくださる会員を募集しています。



- 【年会費】
個人会員 1口 3千円
特別会員 1口 5万円
- 【振込先】
口座番号：01690-8-21016
加入者：愛媛大学学生国際交流協力事業会
- 【事務局】
TEL: 089-927-8105
FAX: 089-927-8967
E-mail: kokuryu@stu.ehime-u.ac.jp

「留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2018」

平成30年11月4日（日）、南海放送本町会館において開催された「留学生日本語スピーチコンテスト in 愛媛 2018」において、本学の留学生が入賞しました。今年は、県内の大学、短大、高等学校から7カ国15名の留学生がコンテストに参加しました。

優秀賞

リ マンさん（中国）教育学研究科



初めてスピーチコンテストに参加したので、受賞のことはあまり考えずに発表しました。今回の参加者は皆日本語が上手で、実体験をもとに発表したので、自分が受賞するとはまったく思いませんでした。優秀賞をいただき、とっても嬉しかったです。受賞できたのは先生方と周りの皆さんが応援してくれたおかげです。本当にありがとうございました。

本番では、緊張して話すスピードが少し遅くなってしまったけれど、これまで一番良いスピーチが出来たと思います。発表の内容は自分の経験に基づいて、心を込めて、本音を伝えられるように一生懸命に書いたものです。自分の本当の思いを皆さんに伝えることができ、何よりだと思います。

このスピーチコンテストを通して、日本語の勉強になっただけでなく、いろいろな人と出会えて、友達になりました。全体的にとっても楽しいコンテストでした。中国に帰ってからも、ここで気づいたこと、学んだことを大切にして頑張ります。

キャンパスライフ

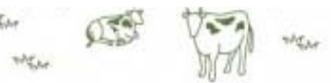
アレマヨウ ツィゲ タデッセ さん（エチオピア）工学部

最初の頃、日本語が全然わからなくて、生活が結構大変でした。しかし、チューターのおかげで松山市の生活に慣れてきました。3か月以上日本語を学び、日常生活の基本会話ができるようになりました。また、毎日研究室の友人が日本語を教えてくれて、少しずつ良くなっています。さらに、日本の文化を学ぶために、松山市と松前町にホームステイするというプログラムに参加して日本の生活習慣に慣れてきました。



自然や写真が好きなので、美しい場所をたくさん訪れました。バーベキュー、スノーボード、アイススケート、水族館、野球や露天風呂などを日本で初めて経験しました。日本の生活が楽しくなってきました。日本に来て良かったです。

四国カルストで撮った一枚



ふりかへ
紹介

インドネシア INDONESIA

アンデイ ダリウス パトウ イサさん
農学研究科

いくつかの観光スポットと食べ物について説明します。インドネシアの五つの大きな島は、パプア、スラウエシ、カリマンタン、ジャワ、スマトラです。

東カリマンタン州 デラワン島にカカバン湖という大きな湖があります。たくさんのクラゲがいて、一緒に泳ぐことができます。この湖は特別な淡水です。湖のクラゲは、何千年も孤立した環境にいますので、毒を持っていません。

Genceは東カリマンタンのチリソース風の揚げ魚料理です。Ruakという魚を使います。これは少し辛いと思います。

東ジャワ州 噴火口 イジェン・クレター

イジェン山の頂上にあるクレターの酸性の湖です。山の高さは標高2,443メートル、湖の深さは200メートル、クレターの面積は5,466ヘクタールになります。青い火は、硫黄ガスと溶岩の熱によって発生します。熱は摂氏600度にもなります。



上の写真は東ジャワの茶菓子です。材料は、米粉とココナツミルクです。赤はストロベリー、緑はパンダン、黄色はパイナップル、オレンジなどで色づけします。

西ジャワ州 下の写真は「テンペ」という食べ物です。テンペは発酵大豆から作られています。フライドテンペやテンペ寿司などがあります。



インドネシアには、この他にも魅力的な場所や食べ物などがたくさんあります。ぜひ、一度訪れてみてください！

